

災害過程研究部門シンポジウム

# 被災地を支える仕組みの 今とこれから

～ 全国的な応援受援活動の～  
円滑化に向けて

国立研究開発法人防災科学技術研究所  
(理事長: 林春男、以下、防災科研) は、  
レジリエントな社会の実現に寄与することを目指し、  
効果的な災害対応や速やかな復興を実現する  
社会技術の開発の一環として、  
公共部門における災害対応手順の標準化と  
高度化に関する研究を行なっています。  
そこで、防災科研の災害過程研究部門では、  
広域災害の甚大被災地における災害対応技術を  
改善するために、被災市町村、被災都道府、  
関係省庁および関係応援機関が、  
どのように連携すべきか、またそのために  
平常時より標準化すべき活動調整スキームや  
人材育成のあり方などをテーマに、  
公開シンポジウムを開催することといたしました。  
皆様と有意義な意見交換ができることを  
祈念しております。

**参加無料**

下記WEBよりお申込

2020 **3.18** WED

時間 | **13:00～17:00**

場所 | 秋葉原コンベンションホール 5B

主催 | 国立研究開発法人 防災科学技術研究所

申込 | <https://risk.eom-plat.jp/hp/200318sympo>

# 被災地を支える仕組みの今とこれから ～全国的な応援受援活動の円滑化に向けて～

開催日 2020年3月18日 水曜日

主催 国立研究開発法人 防災科学技術研究所

時間 13:00～17:00

申込方法 下記の Web ページよりお申し込みください。  
先着順で受付いたします。  
定員に達し次第締切となります。

場所 秋葉原コンベンションホール 5B  
東京都千代田区外神田 1-18-13  
秋葉原ダイビル 4F

<https://risk.ecom-plat.jp/hp/200318sympo>



## プログラム予定

13:00～13:05 **ごあいさつ** 防災科学技術研究所 理事長 林春男

13:05～13:15 **趣旨説明** 災害過程研究部門 部門長 永松伸吾

### 第1部 現状報告

13:15～15:30 1) 全国的な被災地支援活動・応援人材育成の取組み状況

1. 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(防災計画担当)付企画官 **市川裕子氏**
2. 総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室室長 **大森康宏氏**
3. 厚生労働省健康局健康課地域保健室室長 **主藤秀幸氏**
4. 環境省環境再生・資源循環局環境再生事業担当参事官付災害廃棄物対策室参事官補佐 **水原健介氏**

#### 2) 地方自治体における取組み状況

1. 徳島県危機管理部次長 **坂東淳氏**
2. 伊勢市危機管理部危機管理課(人と防災未来センター派遣中) **藤原宏之氏**

#### 3) 海外での被災地支援の状況 災害過程研究部門 宇田川真之

15:30～15:45 **休憩**

### 第2部 パネルディスカッション・会場との意見交換

テーマ：より効果的な応援受援活動を行うために

15:45～16:50 パネリスト：第1部に登壇された皆様

モデレーター：災害過程研究部門 宇田川真之

16:50～ **閉会あいさつ**

※プログラムは変更になる場合がございます。

生きる、を支える科学技術

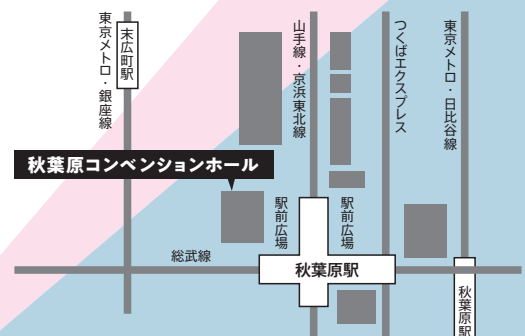


## 防災科研

国立研究開発法人 防災科学技術研究所  
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1  
Tel 029-851-1611 Fax 029-851-1622



<http://www.bosai.go.jp>



秋葉原コンベンションホール

〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 5F  
<http://www.akibahall.jp/>